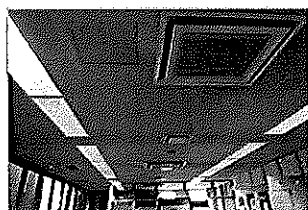


# 5 管理運営経費(様式12)

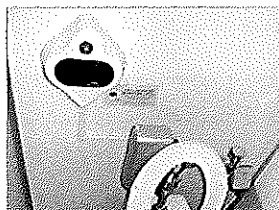
## (1) 効率的な管理運営

### ア 省エネルギー化への積極的な取組

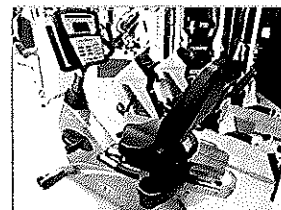
私たちは、第2期指定管理期間において様々な省エネルギーシステムを導入し、コスト削減に努めてきました。第3期指定管理期間においては、次の取組を進めます。



事務室電球をLED電球に



自動洗浄機付きトイレ



自家発電機能付アップライトバイク

### (ア) 省エネルギー機器導入によりCO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減！ 新規

今まで取り組んできている省エネルギー対策と併せて、今回新たに体育室の照明器具の更新を行います。現在設置されている「メタルハライド型」を「LED型」の低コストタイプに更新することで、電球自体の長寿命化、省電力化を実現し、年間電気料金約585万円の経費削減を進めるとともに、環境保護にも貢献します。

#### ■照明器具の年間電気料金とCO<sub>2</sub>排出量

	年間電気料金			CO <sub>2</sub> 排出量(kg)			工事費(税別)	回収 予定年
	旧	新	削減額	旧	新	削減量		
①第1体育室	4,298,125	1,222,594	3,075,531	82,640	25,919	56,721	27,460,000	4.7年
②第2体育室	1,694,250	489,038	1,205,212	33,056	10,368	22,688		
③第3体育室	622,120	145,908	476,212	12,341	3,093	9,248		
④エントランス	1,241,200	498,960	742,240	25,465	10,578	14,887		
⑤トレーニング室	467,520	215,040	252,480	9,403	4,559	4,844		
⑥キッズルーム	152,840	48,384	104,456	3,134	1,026	2,108		
計	8,476,055	2,619,924	5,856,131	166,040	55,542	110,497		

※第3期指定管理期間内で回収

①②③体育館の常時点灯を行っている照明(全体の約50%)をLED照明に変更します。

①

②

③

④エントランス天井照明をLED化

④

⑤

⑥

⑤⑥トレーニング室・キッズルームの蛍光灯とダウンライトをLED化

電気エネルギーの省エネ化のほかに、女子トイレに節水装置を7器設置し、水道使用量を削減します。

※83ページに詳しく記載しています。

### （イ）ライフサイクルコスト削減への貢献

設備機器等の維持管理に関しては、当該管理を総括する施設設備維持管理協力会社とともに、ファシリティマネジメント体制を強化し、施設・設備の日常的な状態確認や、定期点検等の「結果と対応」、修繕の「実施と記録」などを通じて、鶴見スポーツセンターの長寿命化や省エネルギー化へ貢献します。

ファシリティマネジメントとは

施設、設備の運用管理について、長期的視野と計画性を持って取り組み、かつ最適化を検討するマネジメント業務のことです。

## イ 経費削減方策の実効性

### （ア）IT化されたメンテナンスシステムの導入

協力会社として予定している鹿島建物総合管理の独自ノウハウを集積した「施設管理支援システム」を導入し、IT化された維持管理を行います。このシステムは、設備機器点検や警備業務のほか、電気・ガス・水道の使用量をデータ化するなど、建物の維持管理に関する情報を共有化・一元管理が可能となります。

施設の分析が評価、問題点を明らかにすることで、施設を効率的に管理し、維持管理経費の削減につなげます。

### （イ）経費の削減努力

私たちは、競争入札を実施することで、より安価で適切な業者を選定し、経費削減を図ります。また、消耗品などの発注に関しては、当体育協会の他の事業と共同での一括購入を行うなど、コスト全般での削減を目指します。

#### ■ 委託・調達コストの削減

業務委託の契約期間は原則として1年としますが、継続的に契約することでスケールメリットが生まれる業務については、指定管理期間を限度とした長期契約を締結します。これにより、契約金額とともに事務管理コストを削減します。

また、委託先や調達先の選定にあたっては、横浜市中心企業振興基本条例を踏まえながら、スケールメリットや事務コスト低減等を考慮しつつ、原則として競争入札を実施します。

#### ■ 賃借物件(リース)や通信に係る費用の削減

コピー機器などのリース期間が満了したリース物品は、その状態が良好であれば再リースし、使用料・賃借料の削減を図ります。

また、鶴見スポーツセンターと当体育協会の各事業所間に光回線を使用したIP（インターネット回線利用）電話を導入し、通信費の経費削減を図ります。

## 電力入札の検討 新規

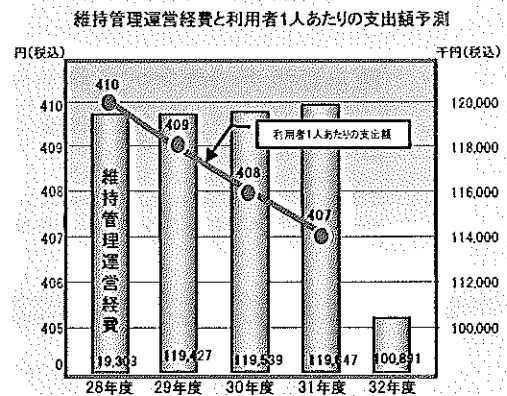
完全自由化となる電力調達に関しては、新電力会社（PPS）各社を含めて、災害時対応など入札可能な場合は入札を実施し、電気料金の削減に努めます。

また、ガスについても、今後の自由化への流れを踏まえ、入札等により調達することを検討していきます。

### (ウ) 利用者1人あたりの経費の削減

前述の取組を行うことで、お客様1人あたりの経費を削減します。安定的で効率的な管理運営の指標として利用者1人あたりの経費予測を年間維持管理経費÷年間利用者数で算出し、平成28年度410円から31年度407円と3円の削減を目標とします。

サービスの向上や教室の充実、物販などの拡充により利用者数の拡大を図ります。



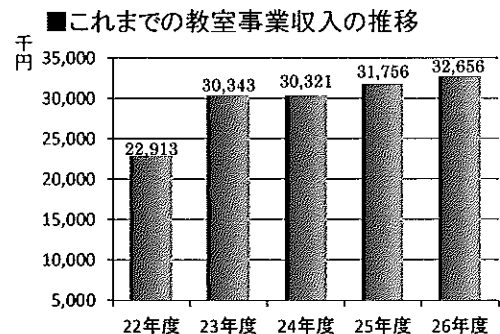
※平成32年度は吊天井工事の影響があるため除いています。

## ウ 収入増加策の実効性(増収計画)

### (ア) 満足度の高い教室事業の展開

私たちは、第2期指定管理においてPDCAマネジメントに基づく教室運営を実践し、第1期指定管理最終22年度から約1,000万円の増収となりました。

第2期指定管理で人気の高い教室を増設するほか、新たな取組として子育て世代向けの教室や健康教室など付加価値の高いプログラムを増やし、対前年度1%増を計画します。



■教室事業収入見込み推移表 ※託児収入含む

単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	38,798	39,016	39,220	39,423	28,749

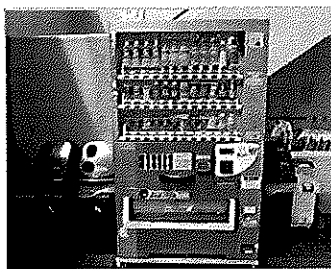
※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

■第3期指定管理の主な新規開設教室(リニューアル教室含む)

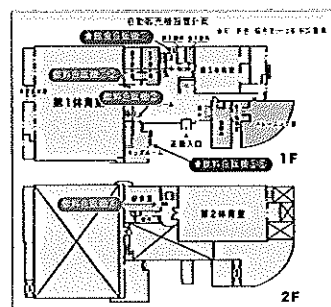
新規教室	参加者数(28年度)	収入(28年度)
姿勢デザイン教室	80人	807,840円
ママストレッチ	200人	394,800円
介護予防教室	120人	415,140円
ダンスエクササイズ	120人	771,550円
英語リミック教室	240人	875,520円

## (イ) 自動販売機収入の増収

館内外の設置スペースの有効活用や飲料や氷菓、製菓等の時期にあった提供メニューを充実させ、自販機収入の増収を見込みます。



体育室前の自販機



### ■自動販売機事業収入見込み推移表

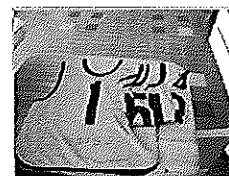
単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	3,328	3,361	3,393	3,426	1,647

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## (ウ) レンタル(貸し出し)利用等の充実

ご好評いただいているフットサルやバスケットボールなど各種目別ボールやビブスのレンタルのほか、シューズのレンタルについては、子ども用や大きいサイズの靴の貸出サービスを充実させ、増収を図ります。



ビブス

### ■レンタル物品(貸し出し)一覧

単位:円(税込)

レンタル物品		金額(円)	レンタル物品		金額(円)
卓球ラケット	シェイクハンド・ペンホルダー	50/本	バドミントンラケット		100/本
バスケットボール	5・6・7号	50/球	バレーボール	4・5号	50/球
フットサルボール		50/球	ビブス	5枚 1組	100/組
電子ホイッスル		100/個	ハーフパンツ	S~LL	200/枚
体育館シューズ	子ども用~29.0cm	100/足	ストップウォッチ		100/個
ラジカセ	MD/CD使用可	200/個	コピー機使用料		10/枚

### ■レンタル事業収入見込み推移表

単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	528	534	539	544	261

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## (エ) 物販事業の拡充

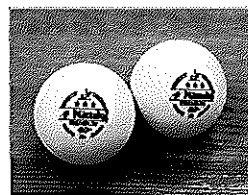
第2期指定管理では、ご好評いただいている卓球ボールやバドミントンのシャトル、さわやかスポーツ種目のインディアカの羽根球などを販売しました。各種目のルール改正にも速やかに対応し、お客様に喜ばれています。

第3期指定管理においては、民間スポーツ用品販売会社と提携し、これまでの商品にスポーツウェア、シューズ、サプリメントなどの魅力的な商品を加え、ショップ形式での販売を行います。お客様のニーズにあった商品を取り扱うことで、お客様の利便性や満足度の向上を図ります。

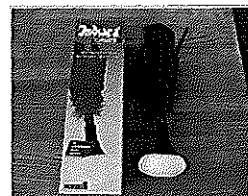
■物品販売一覧

単位:円(税込)

販売物品		販売金額
バドミントン	シャトル(練習用)	340/打
バドミントン	シャトル(試合用)	390/打
卓球	プラスチックボール(試合用)	380/個
ダンス	ヒールカバー	100/個
インディアカ	羽根球	2,500/個
インディアカ	スペア羽根球	900/個
トレーニング用品	セラバンド 2m	1,900/個
トレーニング用品	ミニジムボール直径 26cm	1,050/個
はまちゃん体操	DVD	1,800/本
はまちゃん体操	CD	300/枚
はまちゃん体操	テキスト	500/冊
介護予防テキストブック		1,800/冊
ウェア(新規)	世界的スポーツブランド商品	販売品による
シューズ(新規)	世界的スポーツブランド商品	販売品による
サプリメント(新規)	プロテインなど栄養補助食品	販売品による



卓球ボール(プラ)



インディアカ羽根球

■物販事業収入見込み推移表

単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	1,703	1,708	1,713	1,718	849

※平成 32 年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

(オ) 広告事業収入の確保

「横浜市鶴見スポーツセンター第3期指定管理者 業務の基準」に基づき、横浜市広告掲載基準に沿って広告主を募ります。広告主確保については、地元企業を中心に継続的に営業を行います。スポーツセンターでの広告掲載が有効な広報手段として認知されるように、企業が想定したお客様にどの程度認知されているかの情報提供に協力します。

掲載する媒体は、ホームページやチラシ、自動販売機、玄関マット、施設の壁面、床面等を想定し、広告主決定前にはその内容を含め鶴見区役所と協議します。

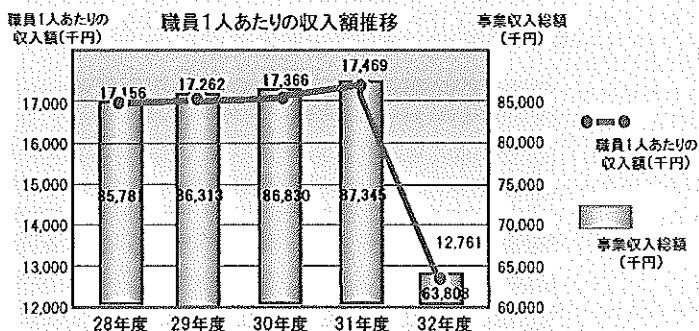
■広告事業収入見込み推移表

単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	90	90	90	90	90

(カ) 職員1人あたりの収入額推移(指定管理料収入除く)

前述した取組により、効率的な管理運営を行うことで、職員1人あたりの収入額を増加させていきます。



※平成 32 年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

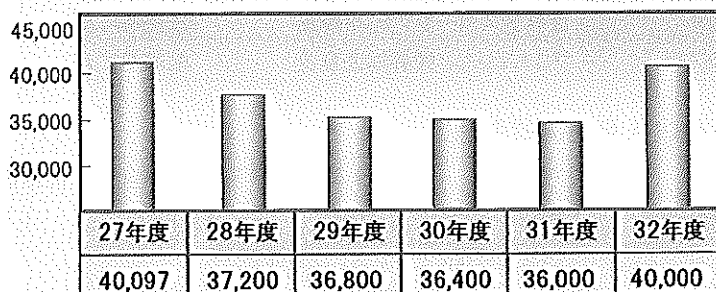
## (2) 事業予算の計画

### ア 事業収支計画の根拠

鶴見スポーツセンターの第3期指定管理収支計画策定にあたっては、安定した経営を実現するため、市民ニーズを反映するとともに、過去の実績データに基づき積算をしています。

新たな収入源の確保と併せて、老朽化が進行している鶴見スポーツセンターの安全第一を旨とした安定的な管理運営を継続するために必要な支出の計上を行い、無理のない計画としています。その結果、年間指定管理料は、平成27年度予算額よりも縮減させるものの、老朽化への対応を含めた修繕費などを確実に工面できる額としています。また、収入増加見込み分を管理経費に計上することで、支出予算を確保しています。

■ 指定管理料の推移 (千円:税込)



※平成32年度は吊天井工事が実施されるため

### 施設の吊天井改修工事に伴う指定管理料の影響

公募要項では「指定期間中の施設の一部閉館(利用停止)」とあり、「本施設は指定期間中に吊天井改修工事のため該当諸室を最長で6か月程度閉館(利用停止)する予定です。工事時期については、実施前年度工事設計を行う際に協議して決定します。」とあります。

収支計画では平成32年度に工事に伴う休館の影響で発生する収入減額を積算したため、平成32年度に指定管理料が大きく増加しています。

ただし、調査に基づき、工期が想定よりも大幅に変更されたり、工事が行われなかった場合については、指定管理料の変更について協議させていただきます。

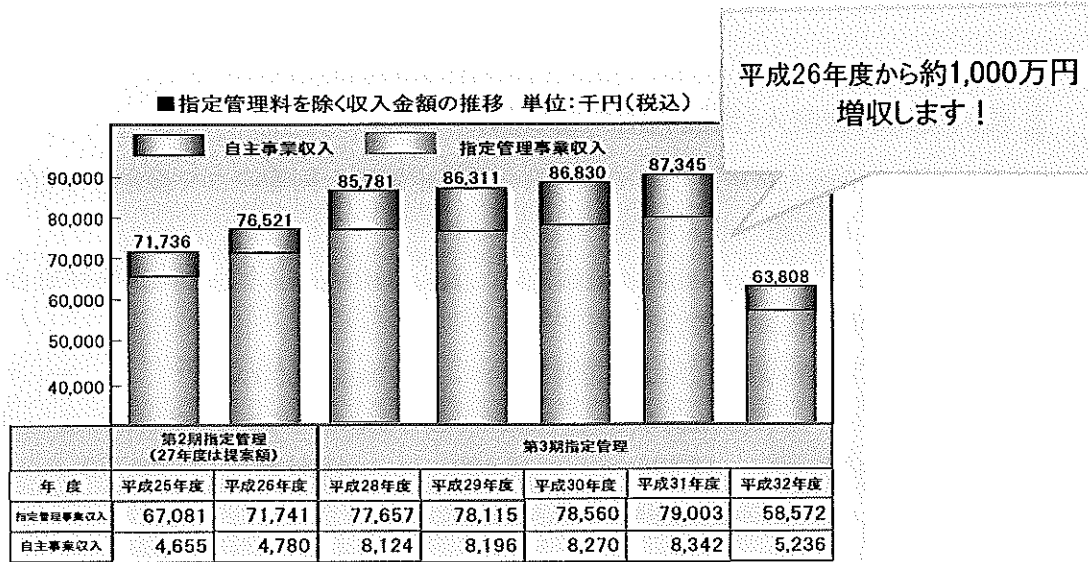
### イ 収支計画の基礎となる目標

収入計画の積算根拠の基礎となる収入目標は、平成26年度の利用実績等を基準とし、下記の「基本的な考え方」に沿って積算します。

#### 基本的な考え方

- ①参加率の低い教室を見直し、人気教室の増設や新規教室の開設等による収入増加を見込みます。
- ②ロビー・キッズルーム等を有効活用し、スポーツセンターへの集客を見込みます。
- ③レンタル事業・物販事業を拡充し、既存事業による収入の頭打ち傾向を改善します。
- ④当協会指導員によるスポーツ教室指導の内製化によりコスト削減を図ります。
- ⑤平成32年度は吊天井工事の影響を見込んでいます。





※平成 32 年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## ウ【収入の部】収入源の確保

### (ア) 収入源の設定(指定管理事業)

#### ■ 団体利用料金収入(施設利用料金収入)

各室の団体利用(指定管理者が実施するスポーツ教室を含む)による利用料金収入の算定方法は、平成 26 年度の実績を基礎資料とし、利用区分と諸室ごとに[利用可能コマ数]×[団体利用稼働率]×[利用単価]×[実収入率]で積算しました。

■【団体利用料金収入(体育室・研修室)】収入見込み推移表 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	30,168	30,323	30,478	30,633	25,475

※平成 32 年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

■積算例 第 1 体育室収入算出 単位:円(税込)

利用区分	利用可能コマ数	稼働率(団体)	利用単価	実収入率	利用料金収入予算
A区分	696	91.2%	2,000	90.9%	1,153,000
B区分	696	92.2%	2,000	90.7%	1,164,000
C区分	696	82.8%	2,000	89.7%	1,033,000
D区分	696	77.0%	1,500	85.9%	690,000
E区分	692	82.1%	2,000	91.5%	1,039,000
F区分	692	98.3%	2,500	99.4%	1,690,000

利用料金収入=[利用可能コマ数]×[団体利用稼働率]×[利用単価]×[実収入率]  
 ([実収入率]=減免利用を含んだ実収入割合) ※千円未満切捨

#### ■ 付帯設備利用料金収入(施設利用料金収入)

付帯設備利用料金収入は、放送設備等などの貸館業務に伴う収入は、団体利用料金収入と同様に平成 26 年度実績の収入同額を見込みます。また、レンタルロッカー収入については、平成 27 年度現在の契約数を反映して積算しています。

■付帯設備利用料金収入見込み推移表 ※レンタルロッカー収入含む 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	1,496	1,496	1,496	1,496	1,246

※平成 32 年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## 個人利用料金収入(施設利用料金収入)

体育室個人利用については、第2期指定管理と同等のコマ設定を予定しており、平成26年度実績の収入同額を見込みます。

なお、平成26年度実績金額には、大人、中学生以下、土曜無料開放と様々な利用料金形態も反映しています。

■個人利用料金収入見込み推移表 ※トレーニング室個人利用収入含む 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	18,305	18,460	18,615	18,770	17,598

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

<参考> 平成26年度体育室個人利用実績 単位:千円(税込)

人数				収入金額
平日	土曜	日・祝	合計	合計
14,346	5,999	5,280	25,625	2,785

トレーニング室は、平成25年度のマシンのリニューアル効果の増加率を参考にし、平成26年度実績の5%増を目標に5年間で漸増させます。

<参考> トレーニング室個人利用収入見込み推移表 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	15,651	15,806	15,961	16,116	16,271

## 駐車場事業収入

新規教室開設等のお客様の増加を見込み、平成26年度実績の4%増を目標に5年間で漸増させます。収益は、当駐車場の維持管理経費に充当し、その結果余った収益は維持管理経費に充当し、施設の安定的な運営に貢献します。

■駐車場事業収入見込み推移表 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	8,601	8,686	8,772	8,857	4,258

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## (イ) 収入源の設定(自主事業)

### 団体利用料金収入(施設利用料金収入)

金曜日(祝日の場合は除く)の21時から23時までの1コマ(2時間)と、土曜日・日曜日・祝祭日の7時30分から9時までの1コマ(1時間30分)と、年末28・29日の9時から17時及び年始4日の13時から21時まで(8コマ)をそれぞれ開館し、これによる施設利用収入を見込みます。なお、算出方法は、指定管理事業の団体利用収入と同様とします。

■団体利用料金収入見込み推移表 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	423	423	423	423	237

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。



## 個人利用料金収入(施設利用料金収入)

基本時間以外のトレーニング室個人利用収入は、当館周辺のマンション建設により若い世代が増えたこと等を加味し、平成26年度実績の5%増を目標に漸増させます。

■個人利用料金収入見込み推移表 ※トレーニング室個人利用収入含む 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	490	495	500	505	510

## 駐車場事業収入

駐車場事業収入は、新規教室の開設などのお客様の増加を見込み、平成26年度実績の4%増を目標に積算しています。



駐車場

■駐車場事業収入見込み推移 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	35	35	36	36	17

※平成32年度は吊天井工事の影響を見込んで計算しています。

## 派遣事業収入

鶴見区全域への健康増進を実現するために、平成26年度実績の5%増を目標に5年間で漸増させます。

■派遣事業収入見込み推移表 単位:千円(税込)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
収入額	178	180	181	183	185

## エ【支出の部】安全性・効率性を重視した支出計画

### (ア) 安全で快適なご利用空間を創出するための支出計画

#### 安全優先の修繕計画

築27年以上経過する鶴見スポーツセンターは、当然ながら建物や設備機器等での老朽化が顕著になっています。私たちは、この現実を直視し、市民の方々がいつまでも当館を安全に、そして安心して利用することができるよう、老朽設備等の修繕を計画的に実施していきます。安全対策・環境改善に係る案件を中心に、年間合計500万円(消費税別)以上の修繕計画を策定・計上し、確実に実施していきます。

■鶴見スポーツセンター 第3期指定管理期間における修繕実施計画

平成28年度		平成29年度		平成30年度	
実施内容	概算金額 (千円・税抜)	実施内容	概算金額 (千円・税抜)	実施内容	概算金額 (千円・税抜)
駐車場・駐輪場ライン工事	300	協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	5,000	協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	5,000
トップライト透光シールド工事	900				
協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	3,800				
小計	5,000	小計	5,000	小計	5,000
平成31年度		平成32年度		第3期指定管理期間中の修繕費合計 (千円・税抜)	
実施内容	概算金額 (千円・税抜)	実施内容	概算金額 (千円・税抜)		
協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	5,000	第1・2体育室ポリウレタン塗装	900	25,000	
		協力会社建物劣化診断による小破・緊急修繕	3,100		
		その他修繕(原状回復費含む)	1,000		
小計	5,000	小計	5,000		

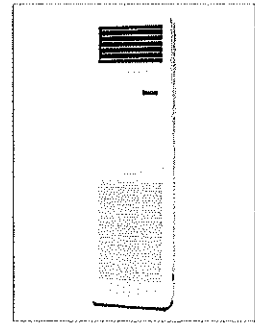
※管理運営中の突発的な故障や修理案件が発生した場合は、実施内容を変更します

■ **新たな施設設備の設置による支出**



夏場の熱中症の予防やお客様サービス向上のために、第2体育室にスポット空調を導入します。体育室全体を冷房するものではありませんが、体育室が35℃を超える時や、休憩時の暑さしのぎ対策としていただくことが目的です。

スポット空調の導入については、鶴見区と調整したうえで、設置工事を行います。



床置きタイプを2台設置

■ **教室事業実施に伴う支出**

スポーツ教室やイベント事業等の実施において講師などの役務を依頼する場合は、「教室実施マニュアル」に基づく謝金を決定し、支払います。

なお、支払いにあたっては所得税法に従い、所定の所得税を源泉徴収します。

また、当該事業により室場を使用した場合は、教室事業収入から使用した室場利用料金を付け替え、適切な経理処理を行います。

■ **自主事業実施に伴う目的外使用料の支出**

飲食用自動販売機設置や、物販・レンタル事業等の自主事業実施にあたっては、鶴見区役所に対し、同区が定める規定に則した目的外使用料を支払います。

■ **記念イベント実施に伴う支出(その他支出)**

平成30年(2018年)に「鶴見スポーツセンター開館30周年記念イベント」を開催し、各事業実施に伴う運営経費を計上します。なお、実施にあたっては、企業から協賛金を募り経費に充当します。

また、当該事業により室場を使用した場合は、記念イベント事業運営経費から使用した室場利用料金を付け替え、適切な経理処理を行います。

■ **(イ) 維持管理運営費用(指定管理事業支出)**

項目	説明	金額(税込)※金額は平成28年度
人件費	所長1名・副所長1名のほか、職員3名を配置します。(計5名) また、業務をサポートするためのアルバイト職員を適時に配置します。	43,512千円 ・職員(給料・職員手当・共済費・給付費・退職給付費) ・アルバイト(賃金)
修繕費	施設設備の老朽化に対応するために、年間5,000千円(税別)以上の修繕費を計上します。計上額は5年間の計画にあわせて増減させます。	5,400千円 ・体育室等の照明器具の更新等
設備管理費	施設設備の維持保全を図り、安全な運営を継続させるための費用を計上します。 また、年度当初に「施設劣化調査」を行います。	5,252千円 ・施設巡回点検等 ・施設劣化調査 ・フロン排出抑制法簡易点検
保安警備費	施設に係る防犯や安全確保のための警備費用を計上します。	972千円 夜間巡回点検、機械警備
外構植栽管理費	施設敷地内の樹木剪定や除草、薬剤散布、施肥などを行い、樹木の良好な維持と美観を保ちます。また、指定管理期間中2回高木剪定を実施します。(29・31年度予定)	648千円
備品購入費	お客様の利用頻度と備品の状態を勘案し、更新の必要性が高いものを優先して購入します。予算は5年間の計画にあわせて増減させます。	3,240千円

消耗品費	トイレットペーパー、印刷用紙、コピー機トナー等を購入します。また、スポーツ教室で使用するバドミントンシャトル、卓球ボールなどを購入します。	3,500 千円
廃棄物処理費	「市役所ごみゼロルート回収」にかかる費用と大型ゴミの処分費用を見込み、計上します。	281 千円
広報費	教室やイベント情報の周知や、施設をPRします。地域に密着した広報媒体を活用します。	1,620 千円 ミニコミ誌広告、鶴見区役所発行書類広告 等
印刷製本費	鶴見スポーツセンターの施設案内と利用促進誌を目的とした印刷物(リーフレット)を作成します。	1,621 千円
光熱水費 ・燃料費	過去の実績と併せて、省エネルギータイプの機器に変更することによる費用圧縮を見込み、各科目を計上します。	11,153 千円 ・電気料 ・ガス料 ・水道料 ・燃料費(自家発電装置燃料用)
保険料	施設において管理者側の瑕疵による事故等が発生した場合に備え、賠償責任保険に加入します。また、スポーツ教室等参加者における万が一の事故発生に備え、傷害保険に加入します。	2,929 千円(非課税) ・施設賠償保険 ・スポーツ教室等傷害保険 ※スポーツ教室等に係る保険料については、以降は参加者数増加により変更)
使用料 ・賃借料	駐車場の管制機器や券売機等の事務機器のリースやレンタルのための費用を計上します。また、スポーツ教室等で施設を利用した場合に付け替える利用料金を計上します。	7,554 千円 ・駐車場の管制機器リース ・券売機、スポットエアコン等リース・レンタル ・音楽著作物使用料 ・NHK 放送受信料 ・スポーツ教室等での施設利用料金 等
委託料	収受した利用料金等を安全に取り扱うための専門業者への委託や、バスケットボールゴールの安全点検を年 1 回実施し、施設の適切な状態把握に努めます。	6,667 千円 ・現金集配金業務委託 ・バスケットボールゴール安全点検 等
報償費 (謝金)	スポーツ教室講師や託児従事者へ支払う謝金を計上します。	19,156 千円 ・スポーツ教室等指導謝金 ・託児従事者謝金
公租公課費	契約書締結に係る収入印紙代や、事業所税を計上します。	320 千円 ・収入印紙 ・事業所税
その他	通信運搬費、支払手数料等の必要経費を計上します。	5,478 千円 通信運搬費、支払手数料 仮受消費税と仮払消費税との差額 等

## (ウ) 自主事業支出

項目	説明	金額
自動販売機事業支出	飲食用自動販売機の設置に伴う区への目的外使用料や、当該に係る電気料を計上します。	222 千円 使用料及び賃借料、電気料
物販事業支出	スポーツ用品等販売における仕入れ代を計上します。	1,689 千円 ・消耗品費
レンタル事業支出	スポーツ用品レンタル事業の実施に伴う必要品を購入します。	81 千円 ・消耗品費
派遣事業支出	派遣指導に伴う職員交通費を計上します	10 千円 ・旅費
基本開館時間外管理費	基本時間外で雇用するアルバイト職員の賃金や、当該時間に係る電気料を計上します。	957 千円 ・賃金 ・電気料・水道料・ガス料 等
スポーツ教室等事業費(基本開館時間外)	基本時間外で実施するスポーツ教室の運営費用を計上します。	708 千円 ・使用料及び賃借料 ・保険料(以降の参加者数増加により変更) ・報償費 ほか
基本開館時間外駐車場事業費	駐車カード等の補充	11 千円 ・消耗品費

## (3) 適切な業務委託・調達・雇用

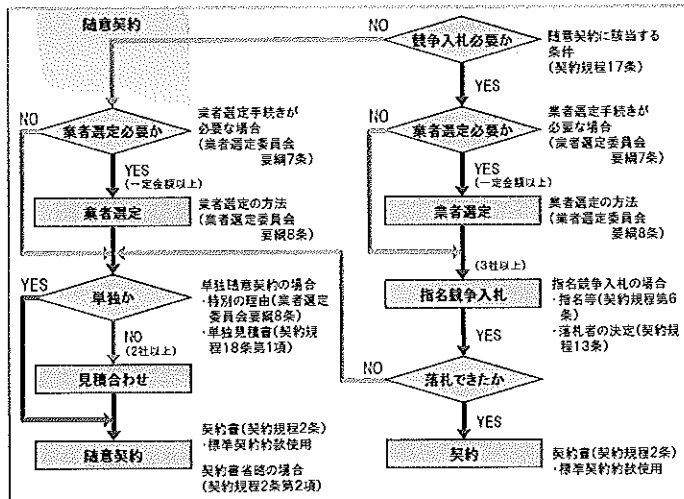
### ア 業者の選定方法

当体育協会の契約規程に基づき、指名競争入札等の方法により契約を行います。事業者の指名に際しては、公正かつ適正な選定を行うためにライン機能から独立し

た業者選定委員会に付議し決定します。一定の金額未満の契約については、事務の効率化の観点から、業者選定委員会に付議せず、複数社による見積もり合わせを実施する等厳正な選定を行います。

契約において違反行為、社会的に不正な行為を行った業者に対しては、「指名停止措置要綱」に基づき指名停止とし、適正な契約環境を確保します。

■横浜市体育協会契約フロー



業者選定委員会調書

イ 業務委託内容と見込金額

各種施設設備保守管理や樹木剪定、保安警備などの高い専門性を有する業務については、公共スポーツ施設の設備管理において大変定評のある業者を施設設備維持管理協力会社として委託します。

これにより、設備等の不具合が発生した場合の対応窓口を一本化するほか、24時間監視体制が可能となり、一元管理による鶴見スポーツセンターの状態確認の最適化とスケールメリット等を生かすことができます。

■主な委託業務計画と見込金額

委託する業務項目	業務内容	発注先の選定要領等	概算金額 (税込み)
建物保守管理業務	月1回の施設設備全般の点検、設備情報管理	協力会社	648,000
施設設備定期点検業務		協力会社	2,183,000
電気設備	【法定】自家用電気工作物定期点検		456,000
給排水設備	上水受水槽清掃点検、貯湯槽清掃点検、設備点検		218,000
空調設備	エアコン、送排風機点検、フィルター清掃		375,000
消防設備	【法定】機器点検		281,000
エレベーター	運転状態点検		571,000
自動ドア	運転状態点検		111,000
建物診断	劣化診断		389,000
清掃業務	床面、ガラス面、シャワー室等壁面、網戸等	協力会社	1,070,000
植栽管理業務	剪定、除草、刈込、薬剤散布、施肥(中・高木別2回、31年度実施)	協力会社	648,000
害虫防除	生息調査、防除処置	協力会社	91,000
空冷ヒートポンプエアコン点検	外観目視点検、運転状況の確認(H29、32年度実施)	協力会社	134,000
レジオネラ菌水質検査	レジオネラ菌の水質検査	協力会社	22,000
トイレ節水装置レンタル	レンタル	協力会社	515,000
バスケットボールゴール点検	機能状態、駆動関係の点検	製造メーカー(または正式代理店)	348,000
廃棄物処理業務	横浜市ルート回収	※横浜市ルート回収による	281,000
現金集配金業務	現金入金機保守、集配金業務	設置・集配業者	418,000
第三者(外部)評価	第三者評価は29年度、外部評価は31年度実施	業者選定委員会により別途決定	216,000
トレーニング機器保守点検	機能状態、消耗品などの点検	製造メーカー(または正式代理店)	87,000

※金額については、実際の業務仕様に基づいて改めて見積徴収を行うため、変更する場合があります。

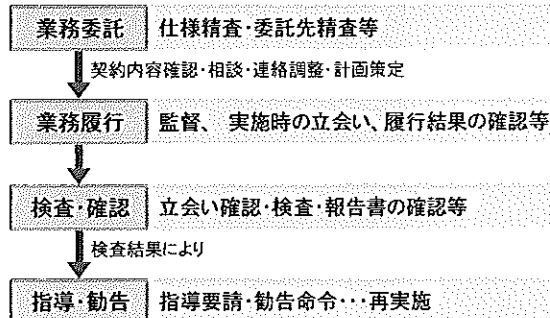
## 指定管理者として適正な業務委託経費

有資格者による機器の法定点検など専門業務以外は、日常的な小破修繕や職員の業務内製化を図り、業者に丸投げをすることなく、委託料を指定管理事業維持管理経費の50%以内に抑えます。

## ウ 委託先の監理体制

各業者の受託業務に関しては、当協会職員が適正な監督管理を行います。

業務履行時には必ず担当者が立会い、施設を利用しているお客様に対する配慮を図りつつ、業務品質の維持に万全を期します。



## 不都合事象への改善システム

当体育協会では、請負工事等の業務委託に関する「監督事務要綱」を定めており、所長をはじめとする所属職員は、修繕や改修工事など履行内容の検査・確認を行います。万が一、不都合事象があれば、当該要綱に従い、指導・要請・勧告命令などを行います。

## 委託先の法令遵守・人権尊重の確認徹底【再掲】

委託先において、労働関係法の遵守や接遇教育が徹底されているかを確認します。特に、法定義務が課されている最低賃金（平成26年10月1日改正：当体育協会時給890円）や社会保険関係のチェックのほかに、定期的な業務を委託する業者に対して人権擁護及び個人情報保護に関する研修・確認テストを行い、公共サービス従事者としてのお客様対応を徹底します。

研修日時	研修場所	研修内容	確認結果
10月1日	協会の研修室	労働関係法（最低賃金）の研修	○
10月15日	協会の研修室	労働関係法（社会保険）の研修	○
10月30日	協会の研修室	労働関係法（労働時間）の研修	○
11月10日	協会の研修室	労働関係法（労働安全衛生）の研修	○
11月20日	協会の研修室	労働関係法（労働契約）の研修	○
12月10日	協会の研修室	労働関係法（労働争議）の研修	○

## エ 地域活性化への貢献

業務委託や消耗品購入などに関しては、「横浜市中企業振興基本条例」の趣旨を踏まえ、設備的な専門性や独自性などが無い場合において、横浜市内に拠点を置く中小企業事業者からの調達を第一に考え、横浜市の経済活性化に貢献します。

### ■横浜市登録 主な中小市内業者発注実績（26年度）

業者名	業務内容
株式会社マルム商会	総合管理の委託業務
株式会社神奈川警備保障	保安警備業務の委託業務
株式会社大匠緑化建設	外構・植栽管理業務の委託業務
株式会社ニチナンメンテ	消防設備管理の委託業務
株式会社神奈川ナブコ	自動ドア保守の委託業務
横浜エレベータ株式会社	エレベータ保守点検の委託業務

株式会社巴商会	ボイラー点検業務委託
株式会社栄進建設サービス	
有限会社リビング片桐	
株式会社フジックスハートフル	建物・空調・水まわり・電気設備などの修繕委託
妙光電機株式会社	
株式会社レグルス	
有限会社セイコースポーツ社	教室消耗品一括購入
株式会社金港スポーツ	
株式会社サン・ビジネス・サプライ	教室消耗品購入
有限会社平沼スポーツ	
株式会社ティ・エムスポーツ	販売物品一括購入
株式会社八雲堂	
有限会社西澤金物店	衛生・事務用品等の消耗品購入

### ■ 鶴見区にお住まいの方を積極的に雇用します！

私たちは、地域に根差した運営を実現するために、鶴見区在住者を積極的に雇用します。求人広告は主にスポーツセンター近隣エリアに配布しており、平成27年6月現在の区内在住者は9割を超えています。

### ■ 福祉団体等からの優先調達への取組

私たちは、「障害者優先調達推進法」や「横浜市における障害者就労施設からの物品等の調達方針」に則り、障がい者団体・就労施設から優先的・積極的に物品等を購入します。鶴見スポーツセンターでは、事業の参加賞を依頼する他、知的障害者のスポーツ団体からのスポーツ用品購入など、障がい者の経済的な自立を支援しています。

## 才 消費税増税に対する対応

平成26年4月1日より実施された消費税増税に伴い、鶴見スポーツセンターの教室講師の謝金に対し、消費税増税分3%を適切に転嫁しました。今後、消費税が増税になった場合は、消費税を適正に転嫁する内容の講師謝金契約書の改訂を実施し、「消費税転嫁対策特別措置法」などの法令順守に努めてまいります。

### ■ 消費税増税(平成26年4月1日)に伴う主な教室講師謝金の改正 単位:円(1回)

教室内容	謝金(26年4月以降)	旧謝金
卓球教室講師、バドミントン教室講師	5,142円	5,000円
高齢者健康教室講師	4,114円	4,000円